



GLOBAL ORGANIC TEXTILE STANDARD
ECOLOGY & SOCIAL RESPONSIBILITY

GOTS 認証に関する Q&A

よくあるご質問

Global Standard gemeinnützige GmbH
Rotebühlstr. 102 · 70178 Stuttgart · Germany

www.global-standard.org



GOTS 認証をお考えの事業者向け

Q1. GOTS 認証を取得することができるのは？

GOTS の認証範囲はジニング(綿繰り)～小売までです。ジニング業者、紡績、染色製造加工業者、裁断縫製仕上げ業者、流通業(貿易業)者、小売業者は GOTS 認証の申請ができます。

原料となるオーガニック繊維(コットンやウールなど)を生産する農業者は、GOTS の認証範囲に入りませんので、有機農業規格(米国 NOP や欧州 EEC 834/2007 など)へ認証の申請をして下さい。

Q2. GOTS 認証が必要とされる業種は？

原則として、最終製品を GOTS 認証製品として販売したい場合は、全てのサプライチェーン(製造者、製造加工チェーンに属する全ての企業、B2B 貿易流通業者)で GOTS 認証を受ける必要があります。B2C のみ行う小売業者は、包装・ラベル貼りかえ・プリント・裁断・その他加工を行わない場合、GOTS 認証を取得する必要はありませんが、自主的に認証を申請することができます。

こちらも参照：[GOTS 認証ロゴ使用できる？チェックシート](#)

Q3. GOTS 製品を扱う施設で、企業が遵守しなければならない主な要件は？

GOTS基準では、主に1) 環境への配慮 2) 社会的規範 3) 使用する資材 に要求事項があります。1)では全ての工程で使用する化学物質、エネルギー、水の消費、汚泥の処分を含む廃水処理について基準を満たし、記録を保持することが求められます。水処理のある施設から出る廃水は、地表水に排出される前に、廃水処理プラントで適切に処理されることが要求されます。また、環境方針を定め書面で保持していることが必要です。2)では、国際労働機関(ILO)の主要な規範に基づく社会的基準に準拠しているか、差別がないか等が要求されます。3) GOTSの認めた資材のみ使用が許可されています。

Q4. GOTS 認証の基礎となる検査の内容は？

年に一度、独立した第三者の認証機関による審査が行われます。全ての認証事業者が対象で書類による審査と現地調査が GOTS 認証の基礎となります。主な検査項目は GOTS 製品のトレーサビリティ検査、使用資材等の確認、環境管理の一環としての廃水処理システムの検証、社会的規範遵守確認のインタビュー、リスク査定に基づく残留物チェックなどです。貿易流通業者の審査は主に製品の流れを検証します。また、認証製品取引の量に整合性があるかを審査します。

Q5. 認証の費用は？

認証の費用は、対象施設の場所や数、企業のサイズと業種、そして加工・流通される製品の種類によって異なります。大まかには一つの施設を持つ企業で、年間 1200～3000 ユーロの認証費用が見込まれます。正確な費用は認証機関によっても異なりますので直接認証機関へお問い合わせ願います。見積もりに必要な情報は認証機関が提示してくれます。

Q6. GOTS 認証を使用する方法は？

GOTS 業務範囲認証書(SC)を受け取った加工業者(製造加工/裁断/縫製/仕上げ業など)は、認証された範囲で GOTS に適合した製造加工/裁断縫製仕上げの注文を受け付けることができます。また、認証された輸入業者、輸出業者、流通業者は、認証の範囲に属する GOTS 製品の取引をすることができます。



GOTS 認証を受けた企業は、GOTS 認証を自由に宣伝することができます。さらに、GOTS 公式ウェブサイトのデータベースに記載されます。>>[GOTS パブリックデータベース](#)

Q7. GOTS 認証の申請方法は？

申請は認証機関が受け付けていますので直接認証機関へお問い合わせください。
GOTS 認証の審査を行うことができる GOTS に承認された認証機関は GOTS 公式ウェブサイトの「[Approved Certification Bodies](#)」セクションにリスト化されています。各認証機関の活動地域、窓口、連絡先などが記載されています。

GOTS 認証製品について

Q1. GOTS 製品はどのように見分けられますか？



商品に付けられたラベルが消費者の目印になります。パッケージやタグに購入者に見やすいように GOTS ラベルがつけられています。

正しい GOTS ラベルには以下の項目が表示されます。

1. GOTS ロゴ(または 'Global Organic Textile Standard' の文字)
2. GOTS ラベル等級「オーガニック/organic」または「オーガニックで作られた/made with organic」
3. 認証機関名
4. ライセンス番号(または認証された企業の名前)

小売業者は必ずしも認証を受ける義務があるわけではないため、ラベルには最終製品のサプライヤー（流通業/貿易業者、裁断縫製仕上げ業者）のライセンス番号や名前が表示される場合があります。

GOTS のパブリックデータベースの「free text field」に GOTS ラベルに記載されているライセンス番号（または名前）を入力することで、認証された企業のデータを検索できます。データベースは現在、英語のみの対応なのでローマ字での検索となります。

>>[GOTS パブリックデータベース](#)

※ご注意ください！

GOTS 認証を謳い、宣伝・販売されている商品にはラベルや GOTS の表示が誤って、または不正に使用されている場合があります。GOTS 認証が中間品(糸や生地など)までである場合、最終製品(衣服など)に GOTS ラベルや GOTS の文字を表示することは許可されていません。これは、インターネット販売などでの商品説明にも当てはまります。最終製品のラベル付けの前提条件は、バリューチェーン全体と最終製品が認証を受けていることです。したがって「この衣類は GOTS 認証の綿、糸、または生地から作られています」などの記載は許可されていません。

Q2. GOTS 認証を取得できる製品は？

原則として、オーガニック原料のテキスタイル製品はすべて GOTS 認証の範囲に含まれます。繊維製品は、全体としてのみ 'organic' あるいは 'made with organic' として認証され、ラベルを付けることが



できます。そのような製品の、一部や構成物のみを認証しラベルを付けることはできません。通常は繊維製品には分類されない消費者製品（例：家具用の生地繊維製品を使った家具）は、全体のどの構成物が認証されているのか適切に示されていれば、認証されラベルを付けることができます。その場合は、例えば「複合製品：（構成物の名前）GOTS認証されている」と表記されます。

Q3. 繊維組成に関する要件は？

使用する繊維材料の最低 70% は認証されたオーガニック繊維である必要があります。70% 未満の場合、GOTS 認証は取得できません。同じ製品の原料繊維で同じ種類（例えば綿や羊毛）でオーガニックとそうでないものを混合することは許可されません。

GOTS ラベル等級「オーガニック」には 95% 以上の認証オーガニック繊維、等級「オーガニックで作られた」には 70% 以上の認証オーガニック繊維の使用が必要です。

Q4. GOTS と OCS (ORGANIC CONTENT STANDARD OF TEXTILE EXCHANGE) の違いは？

OCS (Textile Exchange の設定する基準 Organic Content Standard) はサプライチェーン全ての工程でオーガニック繊維がトレースできるように生産履歴を追跡するための基準です。GOTS では、OCS と同様に原料繊維トレーサビリティを要求することに加え、原料繊維の最低 70% がオーガニック繊維であること、製品の全てのサプライチェーンで環境的な配慮、社会的な規準を満たすことが要求されます。また GOTS では使用資材についても基準が設定され、GOTS に承認されていない資材は使用できません。

顧客ニーズに対応するため、多くの企業では GOTS と OCS の両方の認証を受けています。特定の製品が GOTS の厳しい製品加工要件をすべて満たすことができない場合があります（例：使用される染料や助剤が GOTS 基準に準拠できない、又はオーガニック原料繊維が 70% に満たない、など）この場合、製品は OCS の認証を受けることができ、オーガニック繊維のトレースを保証できます。GOTS と OCS は競合せず、お互いに補完する関係にあります。Textile Exchange の公式ウェブサイトでも両方の認証システムの相似点、そして相違点を表示する簡潔なリファレンスガイドを提供しています。

ラベリング&ロゴの使用について

Q1. 小売業者は GOTS 認証商品を売ることは出来ますか？ GOTS ロゴを使用できますか？

小売業者は、GOTS 認証を受けた GOTS ラベル付きの最終製品を消費者に販売する前に(B2C)、次のことを確認する必要があります。

1. 小売業者が B2B 貿易活動（他の小売業者への販売など）や GOTS 商品の梱包/再梱包またはラベル/再ラベル付けを行う場合、認証を受ける必要があります。流通業(貿易業者)の認証でも同じ条件が適用されます。



2. 小売業者が B2B 貿易活動を行っておらず、GOTS 商品を梱包/再梱包またはラベル/再ラベル付けしていない場合、小売業者は必ずしも認証を受けていなくても GOTS 製品の販売をすることができます。この場合、小売業者は梱包されラベル付けされた GOTS 製品の販売者(仕入先)が認証を受けていることを確認する必要があります。GOTS 認証を受けた事業者は認証機関によって発行された有効な業務範囲認証書(SC)を保持しています。また、GOTS 製品のラベルは、最後の段階で認証機関によって確認されます。

Q2. 流通業(貿易)者が、GOTS 認証商品を販売する際に必要なことは何ですか？

流通業(貿易)者は、GOTS 認証を受けたラベル付きの半製品または最終製品を販売する際には、次のことを確認する必要があります。

1. B2B の卸を行う流通業者(輸入業者、輸出業者、卸売業者、倉庫保管業など)は、GOTS 認証を取得する必要があります。認証機関から発行される業務範囲証明書(SC)を保持し、ロットごとに取引確認書(TC)を確認してください。
2. 年商 20,000 ユーロ未満で、梱包/再梱包またはラベル/再ラベル付けを行っていない流通業者は例外的に認証義務を免除されます。ただし、認証機関に登録する必要がありますが年商 20,000 ユーロを超えた場合はすみやかに通知する必要があります。
3. GOTS ロゴおよびその他の GOTS 認証の表示については、認証機関に確認したのち使用してください。
4. GOTS 認証製品の取引記録を保管する必要があります。

Q3. 製造加工業者や裁断縫製仕上げ業者が、GOTS ロゴを使用したり、GOTS 認証の表示を使用したりするには何が必要ですか？

製造加工業者と裁断縫製仕上げ業者は次のことを確認する必要があります。

1. それらの業者は、承認された認証機関からの有効な業務範囲証明書を保持しています
2. 使用を目的とされた GOTS ロゴまたはその他の GOTS 認証の表示は、承認された認証機関によってリリースされています。
3. すべての製品、仕様、数量のリストを含む、GOTS 製品を受け取る各クライアントの完全な記録が保管されています。

Q4. GOTS ロゴの使用にかかる費用はいくらですか？

ライセンス料は年間 150 ユーロ(約 18,000 円)です。認証機関により集金され、GOTS へ送金されます。売上高に基づく GOTS ロゴ使用追加料金は発生しません。GOTS 認証要件から免除されている流通業者、ブランドホルダー、小売業者はライセンス料を支払う必要はありません。

ライセンス費用の他に認証機関に支払う認証費用があります。認証費用は認証機関によって異なります。また、施設の規模や数、業種などによって検査費用を含む認証費用は大きく異なりますので認証機関に見積もりをとる必要があります。